

第22回委員会	
開催概要	H20. 12. 26

## 第22回策定委員会開催概要及び議事録概要版

件名	第22回 奈良市ごみ焼却施設移転建設計画策定委員会	
日時	平成20年12月26日（金） 18：00～20：20	
場所	市庁舎 北棟6階 第22会議室	
出席者	委員	今井範子、岡本志郎、片山信行、國領弘治、阪本昌彦、佐藤真理、田中啓義、田中幹夫、古海忍、坊忠一、三浦教次、元島満義、森住明弘、安田美紗子、山口裕司、吉岡正志、吉田隆一、四元義信、渡邊信久
	事務局	岩井部長、仲参事、山下課長、堀内工場長、吉住課長、松本補佐、森嶋補佐、平木主任、深村主任
	コンサル	館田剛志、大木雄介
記録作成者	奈良市施設課	
配付資料	資料46 第21回策定委員会開催概要及び議事録概要版（案） 資料47 ごみ焼却施設移転建設候補地応募受付状況 （参考資料）・「候補地区の比較表」及び「経済効率面からの比較」等に関する意見集約 ・ごみ焼却施設の収集運搬コストの算出（運搬コストシミュレーション）について	
<b>会 議 内 容</b>		
開 会 部長挨拶 1. 議 事 (1) 第21回策定委員会議事録概要版の確認 (2) ごみ焼却施設移転建設候補地応募受付状況について (3) ごみ焼却施設の候補地選定について (4) その他 閉 会		

議 事 要 約 内 容	
事務局（森嶋）	● 今回は、奈良市ごみ焼却施設移転建設計画策定委員会の第22回目の会合でございます。委員会開会に当たり、岩井環境清美部長よりご挨拶を申し上げます。
事務局（岩井部長）	「部長挨拶」
事務局（森嶋）	● 本日の出席状況ですが、委員総数21名の内、15名ご出席を頂いており、本日の委員会は成立していることをご報告申し上げます。 尚、郡鴛委員長と木内委員は、ご欠席される旨の連絡を頂いております。議事の進行につきましては、渡邊委員長代理にお願いしたいと思います。
渡邊委員長代理	● 只今から第22回奈良市ごみ焼却施設移転建設計画策定委員会を開催致します。資料の確認をよろしくお願い致します。
事務局（森嶋）	1. 議 事 「資料確認」
渡邊委員長代理	● 資料47は、傍聴人及び報道関係者にお渡しして、終了後に回収させて頂きたいと考えております。申請者の個人、名前は書いてませんが、登録の面積が書いてあったり、詳しい人は分かっしまいますので、回収したいと思います。
渡邊委員長代理	(1)「第21回策定委員会議事録概要版の確認」 ● 最初に、第21回の議事概要について確認ですが、事務局に何か連絡等来ておりますでしょうか。
事務局（森嶋）	● 委員の方から1点ご指摘を頂いております。議事録概要版の5頁の中段に、事務局の発言がございますが、その事務局の発言の下から2行目、割愛したの誤りでございます。訂正をお願い致します。
渡邊委員長代理	● この会議が終わるまでにお気付きのことがありましたら、もう一度ご発言頂きたいかと思っております。 続きまして公募を行って、いくつか応募があったと聞いております。その内容について状況の説明をして頂きたいと思っております。
事務局（吉住）	(2)「ごみ焼却施設移転建設候補地応募受付状況について」（資料47） 今年の10月10日から12月9日の2ヵ月間、9カ所の候補地の土地所有者の方に対して、募集を行った結果を報告。
渡邊委員長代理	● 9カ所場所を挙げて、募集を行いまして、応募が全部で6件あったと。9カ所の内、応募があったのは4カ所。⑥-1、⑥-2、⑨-1、⑨-2で、それ以外の5カ所、③-4、⑤-1、⑧-1、⑧-2、⑩-1からはなかったということです。 広さですが、資料47では、1haが1万㎡ですので、一番上の10,880は1haになります。それから1.6ha、1.3haで、どれも10haに満たないんですが、下の3

	<p>つは10.0ha、23.7ha、26.55haとなります。</p> <p>申請者が、1番から5番まで全て、市外在住者になってることが分かるかと思いません。ざっくばらんな話をして頂きたいと思いません。</p>
<p>森住委員 事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受付番号2番の方が1.6haと言われましたが、南側の一部と重複という意味がよく分からないのですが、お二人の方が共同で持っていると考えていいのですか。</li> <li>● 受付番号1の方が、このエリアで約1.1haを申請頂いております。2番の個人の方は、合計面積が約1.6haで、1.1haとこの部分の0.5haを合わせて応募されて、ダブってるのです。共同で持っておられると理解して頂けたらと思いません。</li> </ul>
<p>森住委員 事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 0.5にしては広いと思うんですよ。</li> <li>● 申請書では、土地登記簿謄本の面積を書いて頂いておりますので、区域を設定させて頂いてますけれども、住宅地みたいに一筆丈量図が法務局に出てないので、公図を元に奈良市ブルーマップを参考にエリアを落としてます。位置は正確には落としてますが、形としては、データがないのです。</li> </ul>
<p>森住委員 事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● その青のところですが、候補地から外れてますけど、確実に外れてると考えていいのかと、仮にそこにしたとしますとある条項に違反する訳ですね。</li> <li>● ここに国道369号線が走ってますので、これより南側というのは、公図等で確認してます。急な傾斜地で外させて頂いたエリアに入っております。</li> </ul>
<p>森住委員 事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次は、5番で、一筆買収という意味がよく分かんのですよ。</li> <li>● このエリアが、約23.7haで、筆数が229筆です。全て買ってほしいのではなく、筆を分割しないで、買って頂きたいというご意見でございます。</li> </ul>
<p>森住委員 事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 土地に関する地元自治会との経緯で、特に行っていないという表現をされたのですが、文章を見ますと未交渉とかなしとか書いてます。意味があるように受け取れたのですが、表現は正確に書いておいた方がいいんじゃないですか。</li> <li>● 経緯は、申請文章そのまま載せさせて頂いておりますので、申請者によって、文章の表現が異なっているので、できる限り忠実に説明させて頂いたつもりです。</li> </ul>
<p>森住委員 事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「特に、行ってない」とみんなおっしゃられたんです。</li> <li>● 申請書には、「特に行っていない」とか、「特別な協議は行ってない」とか、「未交渉」とか、5番は文章で書かれまして、6番については「なし」と書いてます。</li> </ul>
<p>森住委員 事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最後に4番で、解除は可能と言われたんですけども、何を解除する必要があるのか、分からないので、説明をお願いします。</li> <li>● この場所は、平成5年に、約27ha、もう少し広いエリアで開発許可を受けておられます。開発許可を、まだ取り下げになってないので、別の目的の土地利用をしようとするれば、開発許可を取り下げる必要があり、開発許可の取り消しは可能ですよということを書かれています。</li> </ul>
<p>渡邊委員長代理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この1番2番3番で足し合わせると、3.9位になるんです。だけど重複して申請してますから、足し合わせると、2.8になるんですね。</li> </ul> <p>ここに応募の書類の綴りがあります。必要であれば手を挙げて頂いたら事務</p>

<p>四元委員 事務局(吉住)</p>	<p>局に持って行ってもらいます。</p> <p>開発許可云々の話で、4番の、⑨-2の話ですが、開発許可の解除が可能って、奈良市の〇〇開発課の談と書いてますので、役所に相談に行って、開発の許可の解除してもらうことも可能ですよというところまでは話をつけてきているそうです。地元との経緯は、書いている通りの文章をほとんど書いております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 資料47は12月9日現在となっております。それ以後の応募はあったんでしょうか。</li> <li>● 受付期日を設定させて頂いて、10月10日から12月9日までの約2か月間の受付で、現在受付は終了してます。</li> </ul>
<p>渡邊委員長代理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ③-4から応募はなかった。公募していることは、市域に住んでる方々は十分に周知されてたんでしょうか。新聞か何かに載ったんですかね。市外の方からの応募はあったけども、市内で、皆知ってたのかと心配している訳ですが。</li> </ul>
<p>田中(啓)委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私も奈良市ですけど、募集を市外在住の地権者に、ダイレクトメールされたんですよね。奈良市の方が一人もいないのは、バランスとしてはおかしいので、広報が行き届いてないのかと、気にかかりますね。奈良市の地権者にも同じようにやってもよかったのかなと思いますけど。</li> </ul>
<p>佐藤委員 事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民だよりで載せられてますよね。それとホームページですか。ホームページだとアクセス数で分かるんじゃないですか。</li> <li>● 市民だよりで募集してますと載せさせて頂いております。ホームページで詳細を掲載してます。地方紙と一般紙の新聞社の方も、策定委員会で候補地を募集している趣旨の記事を載せて頂いております。</li> </ul>
<p>渡邊委員長代理 事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新聞、載ったんですね。</li> <li>● 策定委員会として候補地を募集してる趣旨は掲載して頂いております。</li> </ul> <p>土地登記簿謄本で住所調べてというのは、面積的に大きいので不可能に近かったので、市外の方は1ha以上持っておられる方を対象に送らせて頂きました。市民だよりの原本を送らせて頂き、詳しくは奈良市ホームページに掲載しておりますのでご覧くださいと文章を付け、送らせて頂いております。</p>
<p>渡邊委員長代理</p> <p>佐藤委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市外で1ha以上持っておられる方を対象に10数名で、細かい内容じゃなく、市民だよりレベルのものであったと。市民に対しては市民だより、新聞等での情報伝達があったと、フェアな納得のいく伝達の方法かと思いますが。</li> <li>● 1ha以上10数名の奈良市外の方に送られて、過半数が応募してる訳です。見事に（奈良市在住者が）外れてるので、広報が不足かなという気もするんですが、2カ月やりましたので、これも踏まえて選定作業進めつつ、当該候補地の方々と、直接、事情お聞きし意見交換する方向に行かざる得ないじゃないかなと。適切な手続きだったと思いますけど、残念ながら市民がホームページとか市民だより読んでなかったのかなという感じは残りますけど。やむを得ないのかなと思います。</li> </ul>
<p>渡邊委員長代理 四元委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この状態で当面続けるということですね。</li> <li>● ⑥-1について、奈良市と奈良市の土地開発公社が所有しているということ</li> </ul>

事務局(吉住)	<p>ですけども、取得上何ら問題は全くないんでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 全体は約26.6haあります。セキスイの移転用地で、買収されましたが、結果的に中止になり、宅地造成並びに土地開発公社の名義で土地を所有しています。希望する事項は、委員会で施設建設の適地として判断された場合は、事業進捗に向けて、対応進めて参りたいという趣旨のことを書かれています。</li> </ul>
渡邊委員長代理 事務局(吉住)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 価格について何か希望は今回なかったですね。</li> <li>● 価格に対しての希望は、ございませんでした。基本的に公共用地で買う場合は、鑑定士に鑑定して頂いた金額以下での買収となります。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公募をかけた結果が、今日のメインの内容ですが、すぐここにと決められなくて、今日の時点では9カ所であることには変わりはなく、収集運搬とか交通状況のことについて進めて行こうと考えてます。この会議が新聞に載って、新たに応募してくる可能性もあると思います。その場合どうしましょう。</li> </ul>
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 意見募集した時と、同じような扱いでされたいかがでしょうか。 今日の時点では、4つの所が手を挙げておられる訳で、すぐ絞るとはいかないとは思いますが、道路の問題とか運搬効率の問題とか、煮詰めて行って、もう少し早く、数か所に絞る作業を進めるべきじゃないかなと思います。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 奈良市の住民からの応募がなかったことに対して、新聞で書いてもらうと出てくるかもしれない気がして仕方ないものですから、慎重に進めてる訳です。 交通状況とか、収集運搬に関わる話について、比較をどのように考えるかとか、まだ意見が完全に煮詰まっていない。収集運搬のことも、延ばし延ばしになってるところもありますので、それを今日詰めて行きたいと思うんです。</li> </ul>
事務局(吉住)	<p>(3) ごみ焼却施設の候補地選定について 「候補地の比較表及び経済効率面からの比較等に関する意見集約」(参考資料)の説明。</p>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 候補地比較表は、外に発表できる形になってませんので、煮詰めていこうという話であります。 2番の1。新たな緩衝帯を設けることまで記述しなくて良いのではないかという話がありましたが、最初からそういう条件で選定をしてるので、そこは削りませんか。という提案ですが。住宅があるので緩衝帯を設ける必要があると、ここに書いた訳ですけども、ここだけこの記述をするのは、あまり公平ではないということで、削りたいと思います。 次が、環境影響評価について、元は考慮を要するということに対して、法的な協議調整事項とするのか、話し合う必要があるとするのかなんですが。</li> </ul>
森住委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● きちんと法に書いてないんですけども、都市計画審議会ですることが求められてるとかも法に含めれば、法的協議事項と書いておいた方が曖昧さが減っていいと思います。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 法的協議事項に、話し合いも含まれてると考えてるんですね。そうすれば解</li> </ul>

<p>事務局（吉住） 渡邊委員長代理 事務局（吉住） 渡邊委員長代理</p>	<p>決しますね。法的な協議調整事項にとどめるべきという方にしたいと思います。</p> <p>今度は1の方からの下水道の延長L=何mというのを記載しておいた方がよい。下水の2,600mは、長いのか短いのか、大変な金額になるんですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● m当たり表の上に8万円と書いてます。8万×2,600mということです。</li> <li>● そんなにすごく高いという訳じゃないですね。</li> <li>● 2億数千万になろうかなと思います。</li> <li>● 次の内容は、合併浄化槽は、生活排水に対して対応するもので、工場排水はどうするというのが、記載されてなかったらおかしいという趣旨の提案です。工場排水は、循環再利用する方式で、工場排水として出すことはありませんと書くんですね。</li> </ul> <p>2の番号の方が、一番目、幹線道路から候補地区内への取付道路のインフラ整備に要する工事費を入れなさいということですが。</p>
<p>事務局（吉住） 渡邊委員長代理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● m当たり幾らという積算、掛け算で対応させていただきます。</li> <li>● 次に敷地造成の工事費で15,000円と20,000円では大雑把すぎるということですが、これ位許してねというのが事務局側からの提案で、僕もそう思うんです。今は大ざっぱな計算しかしてませんが、今の状態で置いておきたいと思います。次が収集運搬コストの件で、基準の1.0をどこに基準を置くかで、現在の位置での収集運搬コストを1に対して何倍という表現で書いているんだけども。</li> </ul>
<p>事務局（吉住） 渡邊委員長代理 A委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 都跡校区が、奈良市の人口の中心になっていて、そこが一番安くなると思います。</li> <li>● そのこの比で表したらいいということですが。</li> <li>● 電気・水道・下水・造成費と項目が挙がってますが、金額的に差がございませんので、取付道路とか造成コストを具体的にしないと、候補地区の選択の順位付けができないと。比較できる数値表にしておかないと、使いものにならないということを裏返して読めるかと思います。</li> </ul> <p>もう一つは、廃棄物処理施設ですから、周辺に高低差30m位の山を音とか防ぐために作って頂きます。それを前提に、山間部の土地を活用した造成の仕方を頭に置かないと、比較の意味が出てまいりません。</p> <p>3番目は、奈良市の中心と比較した方が、市民に理解を求める指標として役に立つんじゃないだろうか。現在の工場との比較では、指標としては若干違ってしまいうんじゃないか。</p>
<p>渡邊委員長代理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 収集運搬コストは、一番安い都跡校区との比較の方が市民に与える印象が大きいというご意見ですが。全体の30年間の中では大きな寄与を示しますので、収集運搬費用は、重要であると認識してもらうことでは、一番安い所を1.0と考えて計算し直すのが、妥当な提案だと思いますけれども。</li> </ul> <p>収集運搬コスト比較を考えるとときに、左京のところを1として考えて、その何倍かという話で始まったのですが、一番安いところを基準に見ても、順序が変わる訳でもないし、収集運搬で遠くに持って行ってるということが、市</p>

事務局(吉住)	<p>民に対して伝わるのであれば、その方がいいのかもしれないと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 一番安い都跡校区を基準として、比較表の修正は、倍率だけの問題ですので、対応させていただきます。</li> </ul> <p>造成のお話ですが、場所が設定されて、造成計画を立てるとすれば、土の持ち出しとか、搬入とかは中々できないので、切り盛りのバランスをとりながら、宅盤のラインを決めて造成しますので、個別の建物配置プラン、道路計画進入路プランを作った積算が必要になると思います。今回の数字は、ある不動産屋さん、10ha、20haの宅地の造成をするのに、全体事業費を概算するためどれ位かかるか、造成費用として概略の数字で、平坦は約15,000円、傾斜地は約20,000円位の積算を持って、宅地造成の全体事業費をはじき出すという趣旨のご意見を頂き、その数字を利用して、提案させて頂いたので、これ以上の詳しい資料の金額については、積算しにくいと考えてます。</p>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 僕も15,000円と20,000円というのは、傾斜地ですか。崖みたいなどころ削るの、もっと高いと思うんですよ。</li> </ul>
コンサル(館田)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 例えば30mの崖のところだと、プラットホームは高い位置の30mに置いて、焼却施設の方は段差ができて、後ろ側ひとつ下の盤に、つけることもできますので、傾斜は傾斜なりに、施設配置が可能になってくるんです。ある程度の配置計画が出てこない、そこの土木造成費が、出てこないのが実態でございます。土地の形決めて、施設配置を決めて、斜面をうまく使うこともできますので、全部平にするというお金を見込む必要がないのが実態です。</li> </ul>
渡邊委員長代理 A委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 崖があったらあったで、使えばいい訳ですね。</li> <li>● 例えば5番の23.7haを丸々工場用地として取得する訳じゃございません。工場配置を考えると同時に、地形を見ながら地区を設定すると思って。その段階で最も造成コストの安い所を前提に、地区設定を我々の候補地区の選定の中で、これから詰めていかざるを得ないと思うんです。処理場の配置、施設計画での最も適切な地形の土地を、10ha近くを購入するという形で、今後進めると思います。そのために地価、造成コストも頭に置いて、平均的な数値だけではないと思います。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実際の土地を考える上で情報も頭に入れておきましょうということですね。収集運搬の1.0をどこに置くかという話については皆さんよろしいですか。</li> </ul>
事務局(吉住) 森住委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 表の相対比率に、各々1.1をかけた数値が、都跡校区との比率になります。</li> <li>● 用地買収費の議論は、経済効率の観点から、ここへ入れた方がいいような気がするんですけども。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 買収費用というのは、ここで生々しく簡単にできるものではないんですが、どう進めて行ったらいいでしょうか。</li> </ul>
事務局(吉住)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 用地買収の費用は、前回の策定委員会で、重要な判断基準の一つと、数名の委員さんからご指摘を頂きました。正式鑑定を取れば、単価設定を公表させて頂くことができるんですが、実績とか数字を検討したのですが、⑤-1は、都</li> </ul>

<p>森住委員</p>	<p>市計画道路九条線の路線価があり、平米当たり約2万円から3万円位と聞かせて頂いております。③-4と⑥-1から⑩-1は、ほとんどが市街化調整区域で、地目が山林とか原野となっており、不動産鑑定士さんも、調整区域の山林につきましても、転売とか売買事例が少ないということと、路線価に代わる土地鑑定の評価基準の場所が、ポイントが少ないので、出にくいと聞かせて頂いております。⑥-1から⑩-1の7カ所は、鑑定士さんによって、ばらつきが出てるので、策定委員会で説明できる整理まではいってないのが実情です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市街地の中にある、⑤は分かっている訳ですね。③も推定できます。アバウトでいいんです。鑑定士さん入れてという話じゃなく、概算で十分できる。残りは全部山でしょ。ここは数千円で評価したらいいんですよ。全体の事業費と比べてオーダーが分かたらいい話ですから。土地鑑定士入れてという話と違うんです。概算額を入れたらいいんじゃないんですか。一番大事でしょ。それ入れないと比較しても意味ないですよ。</li> </ul>
<p>渡邊委員長代理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今の意見は、平米当たり何千円。この際2,000円から3,000千円の間をとって2,500円位で計算してみるという方法もありますね。</li> </ul> <p>公社の土地を入手する場合に、どうなのですか。</p>
<p>事務局(仲)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セキスイ工場を移転することで土地を買収した経緯があります。その土地を利用しようとするれば、公社から奈良市が、その土地を買い戻すというシステムになってます。公社が、その土地を買ったときは、バブルの時代でございますので、確か80億程度の金額です。</li> </ul>
<p>田中(啓)委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● その問題は、すでに債務が発生しているので、これ以上、土地開発公社が債務を負担するのか、支払をするのか、奈良市が支払するのか、債務負担に付け替えるのかは、名前が変わるだけで、もう一回支出することにはならないので、土地を、有効利用ができると、マイナスがないというのが理屈だと思います。</li> </ul> <p>土地開発公社は、銀行から借り入れて払っている訳ですよ。地主には80億払っている訳ですよ。今、どうなってるんですか。</p>
<p>事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 簿価として80億近くで、銀行から借り入れてる形になってます。1年ごとに金利分だけ簿価が上がる形になりますので、市の方から、金利の一部分だけは負担して、簿価を上げない対応をしているということです。</li> </ul>
<p>田中(啓)委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 銀行から借り入れてるというのは、金利を払っているということですか。銀行に。元金を払ってないんですか。</li> </ul>
<p>事務局(吉住)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 元金は払っておりません。</li> </ul>
<p>田中(啓)委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 銀行だって貸し倒れみたいになってる訳でしょ。どういう約束になってるんですか。例えば奈良市が、この土地で清掃工場造るとすれば、奈良市が払うようになるんですか。使うようになるまで、待ってもらってるんですかね。</li> </ul>
<p>事務局(仲)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 奈良市としては、清掃工場の移転の候補地だけではなく、なんとか早くその土地利用をして、元本を返したいと考えています。</li> </ul>
<p>田中(啓)委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 元本を踏み倒せる訳じゃないんだから、元金を早く返さなかったら、利息が、</li> </ul>



田中(幹)委員	<p>積み重なるだけだと思うんです。土地を使うことは、奈良市が負担を新たにすることがない以上に、利息の積み重なりも防ぐことだから、マイナス支出になる以上に、利益になると考えてもいいと思うんです。</p>
森住委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今の奈良市の財政考えたら、のんきなこと言ってもらえる状況じゃないと思うんです。80億負債にこだわることなく、きちっと処分すべきだと思ってます。債務が増えるばかりなんです。開発公社の債務は、結局奈良市の債務だと考えて間違いはないんですよ。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 委員会としては、インフラの資質があるかどうかの観点で見たらいいんじゃないですか。帳簿の付け替えだけですだからね。支出はないから、地価としては、0円という評価をしても市民に説明できるでしょ。</li> </ul>
事務局(仲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● こちら側からの発表としては、0でしかるべきだろうと。先程の一覧表の中に土地の値段も、㎡当たり2,000円か3,000円ですか、3,000円で、10haを買った場合に幾らかという一覧表をここに入れてもいいかと思えますね。その簿価80億というのは、もう公表されてるんですか。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 議会で色々質問されてます。</li> <li>● 一覧表で言うと、収集運搬が変わってくるんですよ。土地の値段よりも収集運搬の寄与が大きいと分かれば、それで値打ちが分かると思います。例えば平米当たり2,000円位でここに記載することは、委員会の判断でやってもいいかもしれないですね。</li> </ul>
森住委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 断りを入れておかないと、市の数字と解釈されますと、いろんなステークホルダーの方が、その値段を市が言ってるやないかとなります。委員会で概算上の見解であるときちんと明示して提示したらいいと思います。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 備考のところ、文章ももっといっぱいになりますね。そうしましょうか。 1,000円で計算をしましたと、それで、収集運搬との比較ができる訳ですので、それ位にしませんか。もっと信憑性のある数字が出てきてしまうと、それに今度引っぱられてしまいますから。</li> </ul>
四元委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総工費に対するこの用地買収の費用が、どの位のパーセンテージに、今の段階でなるのか、教えて頂きたいと思います。</li> </ul>
事務局(仲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 場所によって造成費とか土地の買収費かなり変わってくると思うんですけども、総工費が議会でも300億程度と言ってます。市街化区域と、調整区域にもっていくのと、かなり変わってきます。山間に持って行ったら、10haで1,000円やったら、単純に計算して1億で、300分の1という計算になってきます。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遠くに行けば行く程、収集運搬コストは上がっていきますので、そうやってもの考えないといけませんのでね。この表は注釈をいっばいつけて、もう少し知りたい数字があると。それぞれの数字はそんなに確実な数字ではなくて、お互いの横の比較とか、縦の比較に使うという形で取り扱うということで、これはもう少し改良したらいいかと思えます。</li> </ul>
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● それでいいと思います。注釈を付けてということで、是非そうしてほしいと</li> </ul>

<p>事務局（吉住）</p> <p>佐藤委員</p>	<p>思います。先程、平米2、3万程度と言われたと思いますが、明確に、実際に使われた鑑定評価が出てるのがあるんですね。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ⑤-1ですが、幹線道路に隣接しており、幹線道路が路線価を設定されてますので、鑑定士さんに、ある程度の値段設定は聞かせて頂いております。</li> <li>● ⑤-1で路線価があるという前提として、あとのところも、その路線価を準用して、およその数字を設定したというように、全部横の比較のために作ったんだという注釈を明確に入れて頂いて、表に出したらどうでしょう。高い所でも全体の事業費から比べると、10年、20年となれば、収集運搬コストも相対的には大きいと考えられますから。そこらが明瞭に出る資料が整理されればいいと思いますので、注釈を丁寧にやるということでしょうか。</li> </ul> <p>(4) その他</p>
<p>渡邊委員長代理 事務局（平木）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 収集運搬のシミュレーションをしましょうか。ご説明をお願い致します。「ごみ焼却施設の収集運搬コストの算出（運搬コストシミュレーション）についての説明」（参考資料）</li> </ul>
<p>渡邊委員長代理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 要は、この1頁目の左側の下にあります、<math>C1 = Ccd / (q \times K)</math>という式が基本ですね。Ccdは、この車両1台で運ぶのに、いくらお金がかかりますというのが、このCcdです。車両1台が、この場合は1.5トン運べるんですけど、Kのトリップ数と言って、何回往復できるかと。1.5トンで10回往復できれば、15トンは運べる訳です。車1台に例えば、一日15万円かかったとして、15トン運んでるから、1トン当たりの収集運搬費は、1トン当たり1万円ということになります。車1台当たりで、いくらお金がかかるかというのを計算して頂いて、車1台のかかる費用は、この2番目の上にある車両費と人件費と燃料費を合わせると、車1台にかかる費用が分かりますよということだと思います。</li> </ul> <p>その車1台当たり幾らかかるかという費用で、遠くになれば、トリップ数、往復の数が減りますので、トン当たり単価が上がっていくと理解したらいいかと思います。各小学校、これは小学校の校区の中は、一緒にして小学校の中に集まると考えるんですね。</p> <p>結果の一覧表は3頁目にあり、現在の環境清美センターとの比較、現施設が一年間当たり1,165百万円。これに対して、対現有施設で、上から1.05倍、1.04倍となっているのを、一番収集運搬費用の安い、都跡校区との比較にすると、2番目のこの表になると。今回の指摘に基づいて、予め作っておいたんですね。</p>
<p>事務局（平木）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今の表、訂正がございますので、報告させていただきます。3頁の⑧-1の所の、対都跡の比率ですが、1.58と書いておりますけれども、1.54です。⑧-2のこの1.47が、1.58でございます。</li> </ul>
<p>コンサル（大木）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回のシミュレーションでは、ステーションを回っていくのに、どれ位時間かかるを、考慮に入れており、積込移動距離とか、積込移動時間といった数値が入ってます。</li> </ul>

渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校の校区の中で、1トン当たりの積み込みの、Ltで、ごみ1トン当たりで、積込移動10分ですか。それとか、移動距離4キロは、校区の中で走りまわってから、小学校に行って集まってから行くという考えですね。</li> </ul>
佐藤委員 コンサル(大木) 佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 48校区のそれぞれ、ステーションというのは、1校区当たり何か所ですか。</li> <li>● ステーションの場所数が何個あるとは、設定はしておらないんです。</li> <li>● ステーションでごみを集める収集と、集めたごみを焼却場まで運ぶと、2段階があるんですよという説明でしょ。そして、右側の所で、Lc積込、移動距離、これが4キロメートルですか。積込移動時間トン当たり10分ですか、その次も積込移動速度、時速15キロです。この数値はどういう意味か、説明してください。Lc、Lt、Vcは、どうなるんですか。</li> </ul>
コンサル(大木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Lcの右に式を示していますが、積込移動時間10分が、ごみ1トン積むのに、ステーション間走る時間になり、収集時の車の速度が時速15キロで、距離にして、4キロ走ることになります。積込の移動距離には、1台の車が何トン積めるかが、1.5トンとしています。その車が一杯になるのに走る距離が、大体4キロ位ということになります。</li> </ul>
渡邊委員長代理 コンサル(大木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Ltがよく分からないですね。</li> <li>● 積込自体の時間は、Eeという積み込み時間がありまして、1トン当たり15分という数値を入れております。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● すると10分走って15分積み込み。25分で1トンごみが集まるということですか。25分間で1袋の重さが大体4キログラムで、そういうことになりますね。 今回収集運搬の費用の計算方法を、数式及び設定値を示して頂いたので、表の中で収集運搬の大きいのは、皆さん印象は持っていると思うんですけども、その議論の時にも、これは重要な論点になると思いますので、皆さん頭に残しておいて頂きたいと思います。</li> </ul>
四元委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この収集運搬コストの中で⑨-1、⑨-2、これが⑧よりも少ないというデータ出てるんですけども、これは計算上こうなるんでしょうか。</li> </ul>
事務局(吉住)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ⑨-1と⑨-2は、幹線道路で、距離を測りますと、⑧-1、⑧-2に比べて、距離が少ない=収集運搬コストが低いという結果になったということです。</li> </ul>
渡邊委員長代理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● あとは、道路の話で、パブリックコメントの反響として、道路の4車線化というのがあり、どれ位実現可能であるのか、代替案があるのか、道路部会で検討しております。その状況を、説明をお願いしますでしょうか。</li> </ul>
森住委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東部自治会連合協議会の方からパブリックコメント頂きました。その内容は、4道路の4車線化を要望ということで、委員会に対する要望は、きちっと答えた方がいいということで、道路部会を作り、今まで議論してきました。現在まで分かったところを報告したいと思います。 国道369号線と奈良笠置線、奈良名張線、木津横田線、この4道路の4車線化を求めておられました。いずれの道路も奈良県が管轄しており、奈良県がどういう考え方持っているのか、公表された資料を見ました。この内で4車線化</li> </ul>

<p>渡邊委員長代理</p>	<p>を計画してるのは、わずか1つで、般若寺交差点の付近から、県庁東の交差点通り、169号線が、桜井に向けて行ってますが、その一部が、4車線化の都市計画決定していることが分かりました。昭和41年に都市計画決定をしており、えらい遅いという印象を持ったんですが、都市計画決定イコールすぐ事業化することは意味しないと、計画を立てただけやということが分かりました。</p> <p>事業化してもらうためには、どういうことをすればいいかを学びましたところ、5つのハードルがあることが分かり、これを越えないと、現実に事業化してくれないという仕組みになっております。</p> <p>残念ながら、この都市計画決定されてる道でも、5つのハードルを越えたところはなかったんです。県の立場で、この道路を事業化しようとする、国から補助金等もらいますけども、ハードル越えておらないと指摘を国から受ける訳です。ハードルを越えてませんから、県として事業化がすぐにできない状況にあることが分かりました。この東部の方の要求は、私達が調べた現段階では、非常に要求が通りにくいということが、残念ながら分かってしまったんです。</p> <p>代替案がないか検討する必要があると思いましたので、道路の一部拡幅するとか、渋滞緩和策として色々検討するべき事項があり、メンバーといっしょに勉強して、渋滞緩和策として、2、3点見えてきました。お金がかなりかかりますけども、それだったら、奈良市が県とかに要求したら、私達が頑張れば、要求が通る可能性ありますから、もう少し詰めて、ご報告したいと思います。</p> <p>● 渋滞緩和策について、今検討して頂いてますので、また報告を受ける形でいいかと思いますが。</p> <p>この委員会は、現有施設の管理状況も議題にするのは、設置要綱に入ってますので、最近の運転状況とか、報告を聞いてみたいと思うんですが。</p>
<p>事務局(仲) 渡邊委員長代理</p>	<p>● 次回でよろしければ、まとめさせて頂いて担当部署から報告させて頂きます。</p> <p>● 次回それも入れて頂きたいかと思えます。</p> <p>あと日程。次回が2月12日で、次々回ですけども、3月31日火曜日でいかがでしょうか。</p>
<p>事務局(森嶋)</p>	<p>これで議事は終わりかと思えます。資料47の回収をしないといけないと。</p> <p>● 傍聴人にお配り致しました資料47を事務局職員が回収を致しますので、自席にてお渡し頂きますよう、お願い致します。</p> <p>長時間に渡りご審議を頂き、ありがとうございます。次回策定委員会は、2月12日の開催でございます。本日はこれもちまして閉会とさせていただきます。</p>